



# 吉美小だより

綾部市立吉美小学校  
平成 30 年 11 月 20 日号

<学校教育目標>  
<教育スローガン>

自立と貢献～夢をもち 仲間とともに 未来を切り拓く 子どもの育成～  
「笑顔・元気・夢いっぱい そして 思いやり」

## 温かい環境の中で育まれる 吉美小の児童を実感しています！

立冬を過ぎ、朝方の濃霧と落ち葉に冬が近づいていることを感じます。それでも入り口前の坂道に流れるわき水にはいつもサワガニが出てきて児童を迎えてくれています。児童が通った後、ふとわき水に手を入れてみると驚くほど温かく、学校の周りがある山々の大地の温もりを感じました。この自然を活かした中で学習が進み、1年生や2年生の教室は、落ち葉や木の実を使ったお面やおもちゃなど、秋の風景に包まれています。また、玄関には児童が集めた「秋の言葉ノート」が展示され、新しく学習した言葉や自分が作った俳句などがいっぱい集められています。

11月9日（金）には、綾部市立小学校音楽交流会に5・6年生が参加しました。1番目の発表で緊張もあったと思いますが、指揮者と伴奏者と合唱や合奏が一体になった素晴らしい演奏を披露することができました。また、その日に先立ち行われた壮行会では、1～4年生が『風の中へ』を合唱し、応援の気持ちを伝えました。5・6年生に向けて心を込めて歌う姿は、会場を温かく包み込んでくれました。どの学年もそれぞれに学年に応じた力を伸ばしていることを実感しました。



16日（金）は、「市内一斉声かけの日」でした。当日は市役所からも通学路や昇降口前に立ってもらい、あいさつの声をかけていただきました。また、ブロックののぼりも新調しそのお披露目ともなりました。多くの保護者の皆様、地域の皆様にもご協力いただき、ありがとうございました。また、その日はオープンスクールとして、各学年の授業参観やマラソン大会を行いました。そちらもたくさんの方々にご来校いただき、児童が楽しく意欲的に学ぶ姿や一生懸命にマラソンに取り組む姿を見ていただけました。

このように温かい自然や人に包まれて吉美小の児童が育っていることに心から感謝いたします。保護者の皆様、地域の皆様には、引き続き本校教育にご理解とご協力を賜りますよう、どうぞよろしくお願い申し上げます。  
校長 亀井 貴子

### 「福知山公立大学地域政策学科 学外授業」が本校にて実施されました！

11月15日（木）本校を会場に福知山公立大学の学生18名と教授3名を迎えた学外授業が行われました。講師はきみっ子応援団の四方正和代表を中心とする応援団の皆様と綾部市役所企画政策課長様、教育委員会教育長様です。他にも教育委員会から理事にご参加いただきました。

代表による3年生への出前授業を参観後、給食や遊びなど児童と一緒に過ごしてもらった時間も設定し、児童にとっても大学生と触れ合う良い機会とさせていただきました。午後の学外授業では、綾部市の施策全体や教育についてそれぞれ課長と教育長からの講義がありました。その後きみっ子応援団代表から応援団の歴史や活動についての講義がありました。



講義の後は、生涯学習としての活動の意義や活動に携わっていることなど、学生からの質問に答える形でのグループワークの時間があり学校からもグループに参加しました。最後に各グループからの発表があり、学生の皆さんの子ども時代と比べて、吉美の児童がとっても明るく元気に発言することや、一人一人が地域社会の中で大切にされていると感じたことなどを報告してくれました。

綾部市の施策や教育、そして応援団の歴史や活動など、こちらも改めて学ぶ場となりました。企画から調整まで全て応援団の皆様には大変お世話になり、ありがとうございました。